

弥富市デジタル田園都市構想総合戦略（案）

後期基本計画の重点戦略としての施策展開

令和4年12月23日に閣議決定されたデジタル田園都市国家構想総合戦略は、デジタルの実装を通じ、地域の社会課題の解決と魅力の向上を図っていく構想とされています。そして、デジタル田園都市国家構想基本方針を通じて、構想が目指すべき中長期的な方向性を提示し、地方の取組を支援するとしています。

一方、地方は、自らが目指す社会の姿を描き、自主的・主体的に構想の実現に向けた取組を推進し、「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指すこととされています。

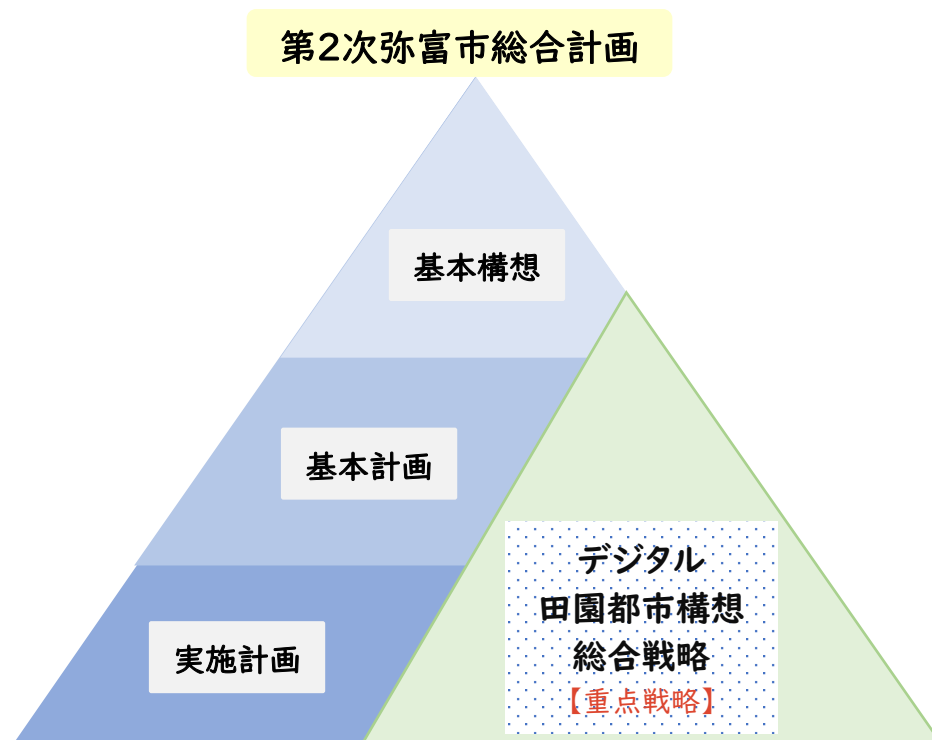
本市においては、これまで2期にわたる人口ビジョン、まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、基本目標、具体的な施策・KPI の設定による進捗管理を行いつつ、人口減少対策と弥富市らしい施策・事業の推進による地方創生に努めて、着実な成果を収めてきました。

第2次弥富市総合計画後期基本計画と同時期に策定する「弥富市デジタル田園都市構想総合戦略」については、後期基本計画に示している具体的な施策から「誰もが便利で快適に暮らせる社会」を実現するために、特に重要な施策を抽出し、まとめたものとなります。

国のデジタル田園都市国家構想総合戦略で市に求められている役割を踏まえ、後期基本計画で掲げた現状・課題を解決するための様々な施策の推進に当たり、「弥富市デジタル田園都市構想総合戦略」では、5つの重点戦略を掲げ、総合的・効果的・効率的に取り組んでいきます。

なお、「第2次弥富市総合計画」と「弥富市デジタル田園都市構想総合戦略」の関係は下図のとおりです。

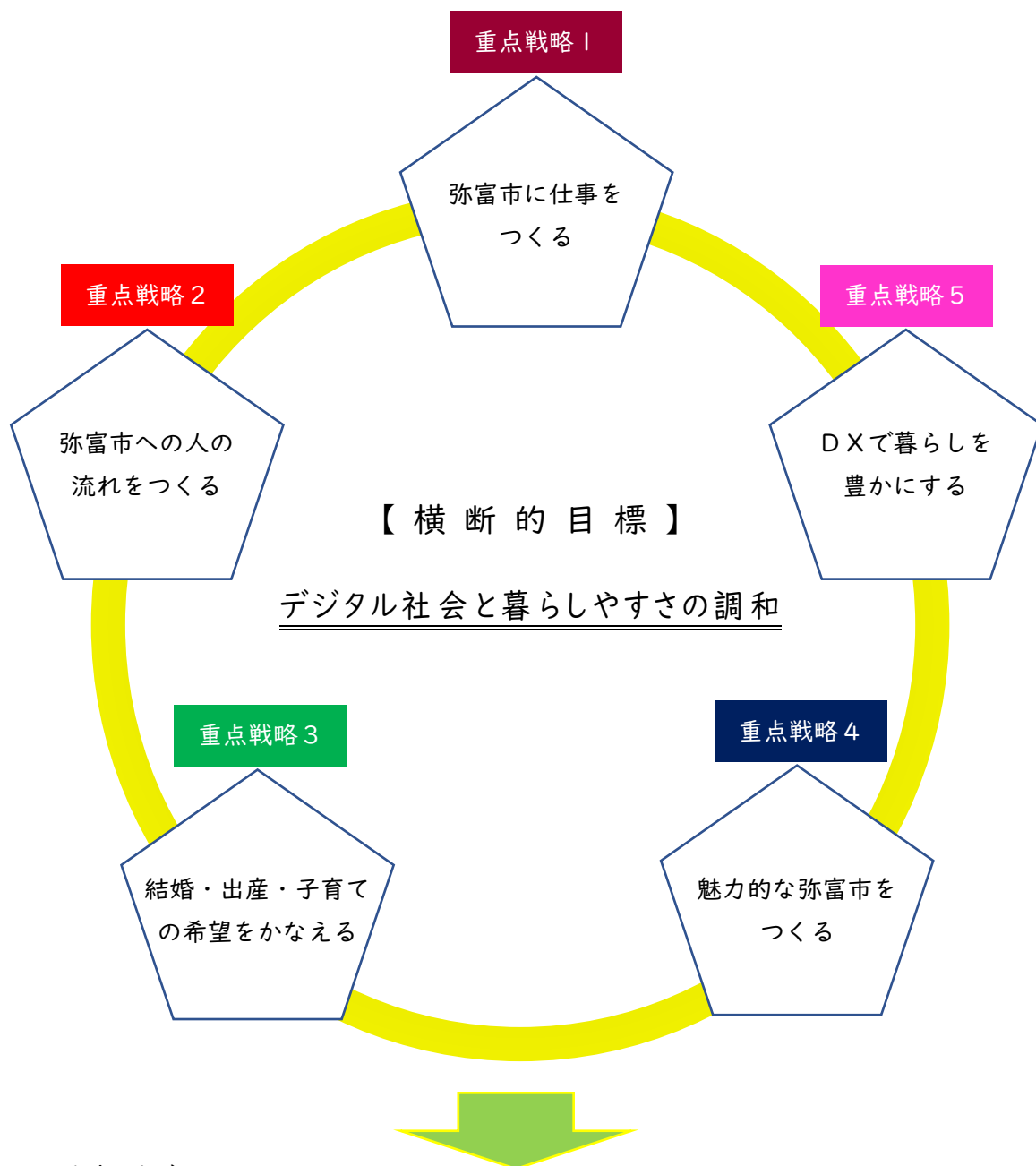
「弥富市デジタル田園都市構想総合戦略」の位置づけ



総合戦略の全体概要

少子高齢化により人口減少が急速に進行している中、本市においては、新たな定住者を増やす取組を推進しつつ、現在住んでいる市民の暮らしやすさを高め、“ひと”と“ひと”とが繋がることで安心感や賑わいを醸成するような施策を展開し、デジタルの力を活用したずっと住み続けたいと思えるまちづくりを目指します。

このことから、「多様な暮らしを支える“ひと”中心の持続可能なまち」を将来ビジョンとし、5つの重点戦略に横断的目標「デジタル社会と暮らしやすさの調和」を掲げ、推進していきます。



多様な暮らしを支える“ひと”中心の持続可能なまち

重点戦略Ⅰ 弥富市に仕事をつくる

■関連する SDGs

- JR・名鉄弥富駅の自由通路及び橋上駅舎化を契機に、駅周辺の賑わいをつくりだすとともに、新産業エリアに位置付けられた西末広地区の新規企業立地の推進、新たな産業の育成など、農水産業を柱に発展してきた本市の特徴を踏まえつつ、港湾地域等における交通利便性を活かした企業立地を促進するなど、一層の産業振興を図ります。
- 安定した雇用の創出や多様な人材の確保・育成を図り、ワーク・ライフ・バランスの推進等による働きやすい環境を整備します。

数値目標	本市の有効求人倍率：●●●倍 (令和4年度：1.41倍)
------	---------------------------------

施策の方向性Ⅰ 産業の振興

- 地域産業の振興や新たな雇用機会の確保・創出のため、駅前及び駅周辺への魅力ある店舗の出店・創業や既存店舗の活性化を図ります。

主な取組	
●	●

重要業績評価指標 (KPI)	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和10年度)

施策の方向性2 働きやすい環境の整備

- 女性、高齢者、障がい者、外国人等に関わらず誰もが、希望に沿った仕事に就けるよう、関係機関等と連携した就職相談や情報提供、事業所への啓発等を推進するとともに、家庭と仕事の両立ができる職場環境となるようワーク・ライフ・バランスの普及啓発を推進します。
- 学校教育において、職業観を養うとともに社会の中で生きていくために必要な能力を育むなど、キャリア教育を推進します。

主な取組	
●	●

重要業績評価指標 (KPI)	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和10年度)

--	--	--

重点戦略2 弥富市への人の流れをつくる

■関連する SDGs

- リニア中央新幹線の開業により、愛知県が中心に位置付けられる人口7千万人のスーパー・メガリージョンが形成されることに伴い、本市の名古屋市との近接性や交通利便性等、恵まれた立地条件をより一層活かすため、駅周辺エリアの商業機能向上による魅力の創出を図ります。
- 観光拠点となる歴史民俗資料館や YaToMi AQUA のある弥富まちなか交流館への来館者を増やすため、市内外への情報発信を強化します。
- 三ツ又池公園、海南こどもの国、名古屋競馬場等を活用した、まつりや金魚イベントを通して、本市独自の特色ある魅力を広めていきます。

数値目標	観光入込客数(市内観光施設等の利用者数): ●●●万人 (令和4年度:56万人)
------	---

施策の方向性1 シティプロモーションの強化

- 弥富まちなか交流館を拠点に、市内の各施設との連携による観光施策を展開します。
- 移住者や子育て世帯等、ターゲットを明確にした施策パッケージ情報を積極的に発信します。

主な取組	
●	●

重要業績評価指標 (KPI)	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和10年度)

施策の方向性2 イベントによる賑わい創出

- JR・名鉄弥富駅の自由通路及び橋上駅舎化とともに、駅周辺における商店街等への集客・交流を生み出すイベントによる賑わい創出を支援します。

主な取組	
●	●

重要業績評価指標 (KPI)	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和10年度)

施策の方向性3 特産振興と地域資源の活用

○本市の特産である金魚や文鳥等の観光資源や名古屋競馬場を始めとする市内スポットの回遊性の確保等により、本市をPRしていくとともに、地域振興と賑わいの創出を図ります。

主な取組	
●	●

重要業績評価指標 (KPI)	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和10年度)

重点戦略3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

■関連する SDGs

○全国的に深刻さを増している少子化の背景には、経済的不安定さ、雇用に対する不安、子育ての孤立感・負担感等、様々な要因があり、それに加え、本市の人口動向の特徴として、20代は就職をきっかけとした転入超過、30～40代は結婚や出産を経た子育て世代の転出超過が見られる中、社会全体で、未来を担う若い世代や子育て世代への支援を進める取組を強化し、安心して子どもを産み、健やかに育てる「こどもまんなか社会」の確立を図ります。

数値目標	合計特殊出生率：●●● (令和3年度：1.38)
------	-----------------------------

施策の方向性1 安心して結婚し、子どもを産み育てられる環境の整備

- 結婚を希望する人の出会いの場の創出や、夫婦が希望する子育て環境の提供等により、男女ともに自由な意思決定に基づく結婚、子育てを実現します。
- 男性の育児休業制度の利用促進や子育てへの参画、女性の就業継続や出産後の復職等、子どもを産みやすい環境づくりを進めます。
- 子どもを産みたいと考える人の希望をかなえるため、妊娠・出産期から乳幼児期における母子保健の充実をはじめ、保育・教育の質の向上を図ります。

主な取組	
●	●

重要業績評価指標 (KPI)	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和10年度)

施策の方向性2 子育て支援の充実

- 保護者の就労形態の多様化に対応するため、未就学児の保育環境や児童クラブ等の充実とともに、保護者の利便性向上を図ります。
- 子育て世代が相談しやすい環境を整備し、育児不安の軽減や孤立化の防止に努めます。

主な取組	
●	●

重要業績評価指標 (KPI)	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和10年度)

施策の方向性3 教育環境の充実と多様な学びの場の提供

- 次世代を担う子どもたちの教育環境を充実させ、安全で快適に過ごせるようにします。
- 自ら学ぶ意欲や思考力、判断力、表現力等の育成とともに、個性を生かす教育や、「生きる力」を育む教育を充実させます。
- 豊かな人間性を育むため、「心の教育」を推進し、学校と家庭、地域の連携を強化し、地域に開かれた学校づくりを進め、子どもたちの心の成長を支援する体制を整えます。

主な取組	
●	●

重要業績評価指標 (KPI)	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和10年度)

重点戦略4 魅力的な弥富市をつくる

■関連する SDGs

- 近い将来の発生が危惧されている南海トラフ地震や多発する集中豪雨等の自然災害に備え、ハード・ソフト両面からの防災・減災対策に取り組みます。
- 人生100年時代を生き抜くため、誰もが自分らしく暮らせるよう、性別、年齢、障がいの有無、国籍等にかかわらず、個性や多様性が尊重され、いつまでも学び、様々な活動に参加できるようにすることで、生きがいを感じながら暮らせる環境づくりを進めます。
- 都市的機能の集約や公共交通等移動手段の利便性向上を図ることで、コンパクトなまちづくりを推進します。

数値目標

市民活動団体数：●●団体
 (令和4年度：●●団体)

施策の方向性1 危機管理が行き届いた災害に強いまちづくり

- 伊勢湾台風の水害を教訓に防災対策が強化され、その後に大きな水害はありませんが、風水害・地震等の自然災害に備えた防災・減災対策について、雨水排水対策をはじめ、市域の強靭化を推進します。避難体制の整備や、地域防災力の向上をめざした自主防災組織等の充実を図り、避難所の備蓄品や設備の整備を推進します。

主な取組

-
-

重要業績評価指標 (KPI)	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和10年度)

施策の方向性2 人と人がつながるまちづくり

- 高齢者、障がい者、外国人等、誰もが孤立することなく自分らしい生活が送れるよう、分野に関わらず地域活動やネットワークづくりを目指します。
- 市内にある様々な人材や場所などの地域資源を市民のニーズとマッチングし、誰もが活路と活躍の機会を見出せる協働のまちづくりを推進していきます。

主な取組

-
-

重要業績評価指標 (KPI)	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和10年度)

重点戦略5 DXで暮らしを豊かにする

■関連する SDGs

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、社会のデジタル化は急速に進展し、本市の行政運営においても、デジタル技術を有効的に活用し、様々な課題を解決するなど、「市民本位のデジタルで快適・便利なまち」の実現を目指し、取り組んでいきます。
- 本市では、行政のデジタル化をより一層推進し、AIやICT等のデジタル技術の活用によりDXを実現し、市民の利便性向上を図ります。

数値目標	住民票の写し及び印鑑登録証明書のコンビニ交付数：●●●枚 (令和4年： — 枚)※令和5年度事業開始
------	---

施策の方向性1 業務のデジタル化

- デジタル技術による業務効率化を図り、市民への直接的なサービスの提供を進めるとともに、相談業務、企画立案業務等、職員でなければできない業務への集中化を図ります。
- マイナンバーとの連携による、市民に寄り添った利便性の高い行政サービスの提供に努めます。

主な取組	
●	●

重要業績評価指標 (KPI)	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和10年度)

施策の方向性2 DX推進のための人材育成

- DXの取組を推進するため、デジタル人材を確保・育成することが求められる中、職員の意識改革やICT活用能力の向上を図ります。

主な取組	
●	●

重要業績評価指標 (KPI)	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和10年度)